

【添付資料】出演者プロフィール

超ときめき♡宣伝部



きみのハートにロックオンっ！

スターダストプロモーション所属の辻野かなみ、小泉遥香、坂井仁香、吉川ひより、菅田愛貴の5人組アイドルユニット「超ときめき♡宣伝部」

「ときめく恋と青春」をテーマに世界中のみんなにときめきを宣伝（お届け）しています♡

公式サイト：<https://toki-sen.com/>

藤原いくろう（指揮・編曲）



指揮者、ピアニストとしてステージ出演をしながら、作編曲家としてアーティストへの楽曲提供、国内外の映画・ドラマのサウンドトラック制作など、その活動は多岐にわたる。2009年、香港のアカデミー賞と呼ばれる第28回香港電影金像獎の授賞式において、音楽監督を務めた『画皮 あやかしの恋』が、最優秀主題歌賞を受賞。作曲した主題歌「画心」は中国の国民的ヒットソングとなり、現在も数多くの映像作品のオファーを受け続けている。その幅広い活動の中でも、とりわけオーケストレーションを得意とし、音楽監督としてポップスアーティストのシンフォニックコンサートを数多く手がけ、高い評価を得ている。

公式サイト：<https://ikuro1960.com/>

パシフィックフィルハーモニア東京（管弦楽）



1990年設立。定期演奏会等の自主公演の他、オペラ、バレエ、音楽鑑賞、レコーディング、テレビ・ラジオ出演など幅広く活動。また2017年からポップス定期演奏会を開催し、アニメ・ゲーム音楽など各界のアーティストと共演を続けている。2018年からは楽団誕生の地である練馬で練馬定期演奏会を開催し、地元根差した活動も行っている。2022年4月には飯森範親が音楽監督に就任し、さらに楽団名を「パシフィックフィルハーモニア東京」へ改称して、更なる飛躍を目指す。

音楽監督/飯森範親、指揮者/園田隆一郎、ポップスエグゼクティブプロデューサー/藤原いくろう

公式サイト：<https://ppt.or.jp/>

日本センチュリー交響楽団（管弦楽）



街に響く。心に届く。

1989年に発足、大阪府豊中市を拠点に活動するオーケストラ。現在、久石譲が音楽監督を務め、2026年4月にアルヴォ・ヴォルマーが首席客演指揮者に就任。名誉ミュージックアドバイザーに秋山和慶を擁す。ザ・シンフォニーホールでのシンフォニー定期演奏会のほか、2026年度より豊中市立文化芸術センターと「とよなかシンフォニックシリーズ」を始動。教育プログラムや地域連携事業、依頼公演、室内楽コンサート、アンサンブル等を合わせて年間200回を超える公演を行う。2024年12月に楽団創立35周年を迎えた。

公式サイト：<https://jcso.or.jp>